

泥の感触に歓声



田植えを体験する園児＝
28日、福井市種池町

種池町 園児が田植え体験

福井市の社中央、社中央第一の両保育園の5歳児44人が28日、同市種池町の田んぼで田植えを体験した。園児たちは泥の

育の一環として、農家の

協力を得て稲作に取り組んでいる。

園児はJA福井市の職員ら7人から指導を受け、45平方メートルに仕切られた田んぼに苗を植えた。体験の後は、田植えした周辺を園児らが歓声を上げながら走り回り、カエルを見つけては大喜びだった。

一帯の田んぼでは無農薬で除草剤も使用していないという。今後、かかし立てや稲刈り、日干し、脱穀を行い、収穫した米はおにぎりにして食べる予定。

(佐々木哲也)